

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

＜利用目的＞
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。
尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口
 ナビダイヤル (全国共通番号) **0570 (07) 5555**
■IP電話などからご利用いただけない場合
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター
 ナビダイヤル (全国共通番号) **0570 (05) 8888**
■IP電話などからご利用いただけない場合
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター
 ナビダイヤル (全国共通番号) **0570 (05) 8888**
■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター
 ナビダイヤル (全国共通番号) **0570 (00) 3211**
■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9:00～17:30
 (土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

2015年12月現在 (所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

★5L

⑦

正しい使いかた

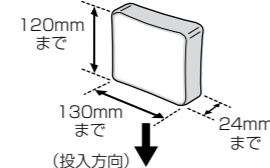
※はじめてご使用になるときは、においや煙がでることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
 ※空だきをしないでください。

■食パンを焼く

焼ける食パンの大きさ

縦：120mm まで
 横：130mm まで
 厚さ：24mm まで

※市販の食パンは大きさ、厚みがメーカーによって異なります。
 (5～8枚切/斤が目安です。)



ご注意

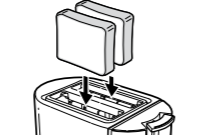
- 次のようなパンは焼かないでください。
 - ・ 食パン以外のパン
 - ・ 変形したり反っているパン
 - ・ 表面が凸凹しているパン
 - ・ 小さすぎるパン
 - ・ パターやジャムなどを塗ったパン
- 食パン以外の食品を焼かないでください。

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。
- 必ずくす受け皿が取り付けられていることを確認してください。

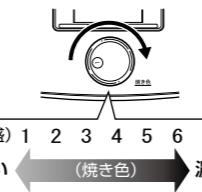
② 食パンを投入口に入れます。

- パンウォーマーが収納されていることを確認してください。



③ 焼き色調節ダイヤルをお好みの位置に合わせます。

- 数字が大きいほど焼き色が濃くなります。(目盛と目盛の間に設定することもできます。)
- はじめは淡めに設定し、焼き色を見て調節してください。
- 焼き色は、食パンの種類や状態、室温などにより変わりますので、その都度調節してください。
- 1枚だけ焼くときは、2枚焼くときより淡めに設定してください。

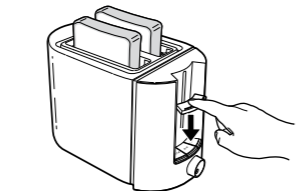


淡い ← (焼き色) → 濃い

④ スタートレバーを止まるまで押し下げます。

- 加熱がはじまります。(「取消」ボタンが点灯します。)
- 焼き上がると自動的にスタートレバーが戻って加熱が止まり、食パンが上がります。(「取消」ボタンが消灯します。)
- ※食パンが引っかかって上がってこないときは、電源プラグをコンセントから抜き、木製のはしなどを使って取り出してください。(金属製のものは使わないでください。)

■途中で止めたい場合は「取消」ボタンを押します。
 スタートレバーが戻って加熱が止まり、食パンが上がります。(「取消」ボタンが消灯します。)



⑤ 使用後は、電源プラグをコンセントから抜きます。
 本体が冷めてから、お手入れをしてください。(P. 5参照)

ご注意

くす受け皿はご使用のたびにお手入れしてください。パンくすが残ったまま使用すると、発火・発煙の原因となります。

⑧

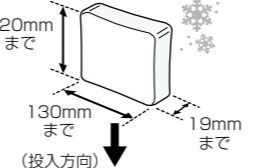
■冷凍食パンを焼く

凍った食パンをそのまま焼くことができます。(通常よりも長めに加熱します。)

焼ける冷凍食パンの大きさ

縦：120mm まで
 横：130mm まで
 厚さ：19mm まで

※市販の食パンは大きさ、厚みがメーカーによって異なります。
 (6～8枚切/斤が目安です。)



ご注意

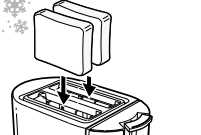
- 次のようなパンは焼かないでください。
 - ・ 食パン以外のパン
 - ・ 変形したり大きく反っているパン
 - ・ 表面が凸凹しているパン
 - ・ 小さすぎるパン
 - ・ パターやジャムなどを塗ったパン
- 冷凍食パン以外の冷凍食品を焼いたり、解凍したりしないでください。

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。
- 必ずくす受け皿が取り付けられていることを確認してください。

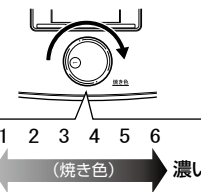
② 冷凍食パンを投入口に入れます。

- パンウォーマーが収納されていることを確認してください。



③ 焼き色調節ダイヤルをお好みの位置に合わせます。

- 数字が大きいほど焼き色が濃くなります。(目盛と目盛の間に設定することもできます。)
- はじめは淡めに設定し、焼き色を見て調節してください。
- 焼き色は、冷凍食パンの種類や状態、室温などにより変わりますので、その都度調節してください。
- 1枚だけ焼くときは、2枚焼くときより淡めに設定してください。




淡い ← (焼き色) → 濃い

④ スタートレバーを止まるまで押し下げ、「冷凍パン」ボタンを押します。

- 加熱がはじまります。(「取消」ボタン・「冷凍パン」ボタンが点灯します。)
- 焼き上がると自動的にスタートレバーが戻って加熱が止まり、食パンが上がります。(「取消」ボタン・「冷凍パン」ボタンが消灯します。)
- ※食パンが引っかかって上がってこないときは、電源プラグをコンセントから抜き、木製のはしなどを使って取り出してください。(金属製のものは使わないでください。)

■途中で止めたい場合は「取消」ボタンを押します。
 スタートレバーが戻って加熱が止まり、食パンが上がります。(「取消」ボタン・「冷凍パン」ボタンが消灯します。)



⑤ 使用後は、電源プラグをコンセントから抜きます。
 本体が冷めてから、お手入れをしてください。(P. 5参照)

ご注意

くす受け皿はご使用のたびにお手入れしてください。パンくすが残ったまま使用すると、発火・発煙の原因となります。

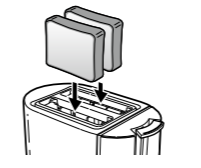
⑨

■追加焼きする

焼き上がった食パンをもう少し焼いたり、あたためなおすことができます。

① 追加焼きしたい食パンを投入口に入れます。

- 必ずくす受け皿が取り付けられていることを確認してください。
- パンウォーマーが収納されていることを確認してください。

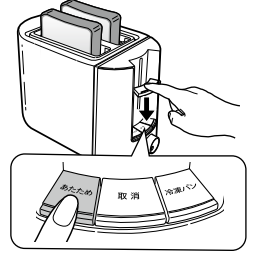


② スタートレバーを止まるまで押し下げ、「あたため」ボタンを押します。

- 加熱がはじまります。(「取消」ボタン・「あたため」ボタンが点灯します。)
- 焼き色やあたためかたは、食パンの種類、状態、室温などにより変わります。
- 約35秒経過すると、自動的にスタートレバーが戻って加熱が止まり、食パンが上がります。(「取消」ボタン・「あたため」ボタンが消灯します。)

※食パンが引っかかって上がってこないときは、電源プラグをコンセントから抜き、木製のはしなどを使って取り出してください。(金属製のものは使わないでください。)

■途中で止めたい場合は「取消」ボタンを押します。
 スタートレバーが戻って加熱が止まり、食パンが上がります。(「取消」ボタン・「あたため」ボタンが消灯します。)



③ 使用後は、電源プラグをコンセントから抜きます。
 本体が冷めてから、お手入れをしてください。(P. 5参照)

ご注意

くす受け皿はご使用のたびにお手入れしてください。パンくすが残ったまま使用すると、発火・発煙の原因となります。

⑩

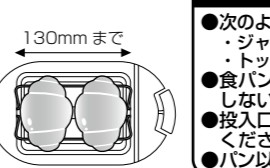
■食パン以外のパンをあたためる

ロールパンやクロワッサンなどをあたためることができます。

あたためられるパンの大きさ

縦：90mm まで
 横：130mm まで

(パンウォーマーに載せたときに、くす受け皿の大きさを目安です。)



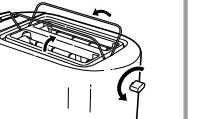
ご注意

- 次のようなパンはあたためないでください。
 - ・ ジャムなどをぬったパン
 - ・ トッピングしたり具がはいったパン
- 食パンを焼きながらパンウォーマーを使用しないでください。
- 投入口に直接パンを乗せてあたためないでください。
- パン以外の食品をあたためないでください。

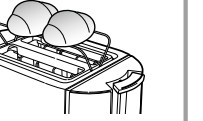
① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源プラグを根元までしっかりと差し込んでください。
- 必ずくす受け皿が取り付けられていることを確認してください。

② パンウォーマーつまみを左に90°回してパンウォーマーを立てます。




③ パンウォーマーの上にパンを置きます。



④ 焼き色調節ダイヤルをお好みの位置に合わせます。

- 数字が大きいほど加熱時間が長くなります。(目盛と目盛の間に設定することもできます。)
- あたためかたは、パンの種類や状態、室温などにより変わりますので、その都度調節してください。

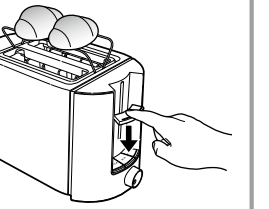


短い ← (加熱時間) → 長い

⑤ スタートレバーを、止まるまで押し下げます。

- 加熱がはじまります。(「取消」ボタンが点灯します。)
- 終了すると自動的にスタートレバーが戻って加熱が止まります。(「取消」ボタンが消灯します。)

■途中で止めたい場合は「取消」ボタンを押します。
 スタートレバーが戻って加熱が止まります。(「取消」ボタンが消灯します。)



⑥ 使用後は、パンウォーマーつまみを右に90°回してパンウォーマーを収納し、電源プラグをコンセントから抜きます。
 本体が冷めてから、お手入れをしてください。(P. 5参照)

ご注意

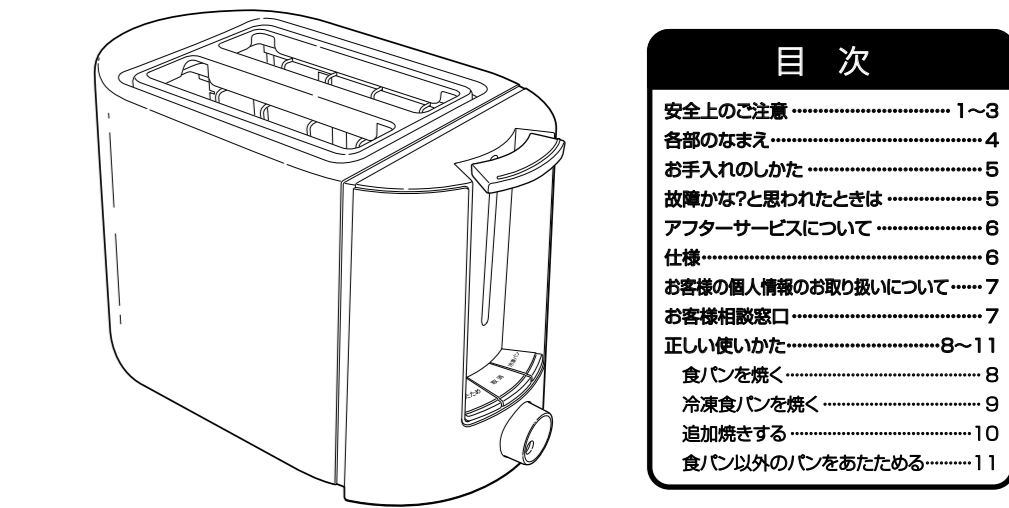
くす受け皿はご使用のたびにお手入れしてください。パンくすが残ったまま使用すると、発火・発煙の原因となります。

⑪

ポップアップトースター KOS-0850

取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意 1~3
 各部のなまえ 4
 お手入れのしかた 5
 故障かな?と思われたときは 5
 アフターサービスについて 6
 仕様 6
 お客様の個人情報のお取り扱いについて 7
 お客様相談窓口 7
 正しい使いかた 8~11
 食パンを焼く 8
 冷凍食パンを焼く 9
 追加焼きする 10
 食パン以外のパンをあたためる 11

このたびは、コイズミ ポップアップトースターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、保証書は別途添付されています。お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。
 ●特に1～3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

- *ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- *ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示と絵表示の意味

記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

警告

- 電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭きとる。ほこりが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。
- AC100V以外では使用しない。火災・感電の原因となります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。他の器具と併用するとコンセント部が発火する原因となります。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止する。そのまま使用すると火災・感電・けがの恐れがあります。
- 投入口にパン以外のもの（金属製の・紙類・プラスチックなど）を入れない。火災・感電の原因となります。引っかかったパンを取り出すときは、木製のはしなどを使用してください。
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。感電・ショート・発火・発煙の原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・発火の原因となります。

①

警告

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。火災・感電の原因となります。
- 乳幼児が誤って電源プラグをなめないように注意する。感電やけがの原因となります。
- クッキングシートやアルミシートは使用しない。発火の原因となります。
- 改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
- ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。感電やけがの原因となります。
- カーテンなど可燃物の近くで使用しない。火災の恐れがあります。
- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。けが・やけど・感電の原因となります。
- 水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電の原因となります。
- 使用中や使用後しばらくは投入口をふさいだり、収納カバーを置かない。火災・やけど・異常過熱の原因となります。

注意

- 電源プラグを抜くときは電源コードをもたず必ず電源プラグをもって引き抜く。感電・ショート・火災の原因となることがあります。
- 壁や家具の近くでは使用しない。蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色・変形させる原因となります。
- 燃えやすいものを本体の上ののせたり、本体の下に入れて使用しない。火災の原因となります。
- 落としたりぶつけたりしない。故障の原因となります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上、たたみやカーペット、テーブルクロスなどの上では使用しない。火災の原因となることがあります。
- 指定寸法以外のパンや変形したパンを焼かない。発火・異常過熱の原因となります。

②

注意

- パンのトースト・あたため以外の目的に使用しない。火災や事故の原因となります。
- パンが発煙・発火した場合は、すぐに「取消」ボタンを押し、電源プラグを抜く。火災の原因となります。
- 使用中や使用後しばらくは投入口に手を入れたり、高温部に触れたりしない。やけどの原因となります。
- 必要以上に過熱しない。過熱により発火することがあります。
- 必要以上に過熱しない。過熱により発火することがあります。
- 使用中は、本体から離れない。パンが発火することがあります。
- バターやジャムを塗ったパンを焼かない。パンが発火することがあります。
- お手入れは冷めてから行う。高温部に触れやけどの恐れがあります。
- 使用後は必ずお手入れをする。パンくずが残ったまま調理すると、発火・発煙の恐れがあります。

火災を防ぐために

- 木製やプラスチック、ビニールクロスなど熱に弱い壁や家具からは距離を離してご使用ください。（変色、変形の原因となります）
- 燃えやすい物を本体の上ののせたり、本体の下に入れてください。

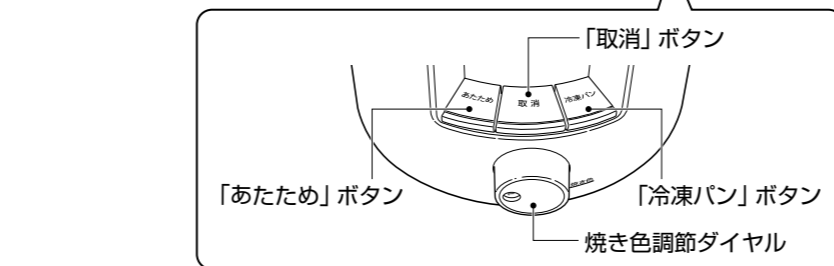
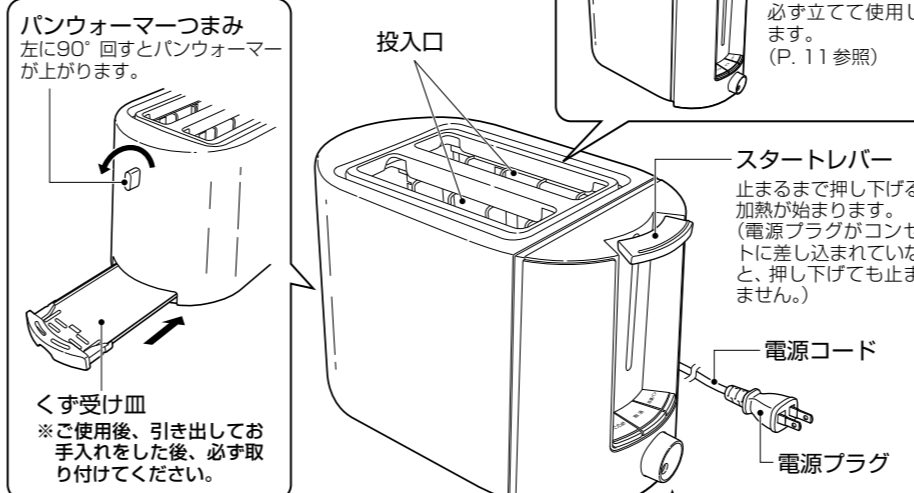
パンが発煙・発火した場合

- すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 水をかけないでください。ショート・感電の恐れがあります。

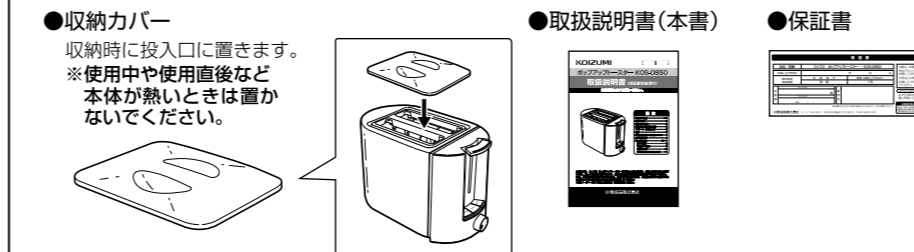
③

各部のなまえ

本体



付属品



④

お手入れのしかた

必ずスタートレバーが上がっていることを確認して電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

くす受け皿 ※ご使用のたびにお手入れをしてください。

- くす受け皿を引き出し、パンくずを取り除いてください。
 - 中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めにしぼって拭いたあと乾いた布で拭いてください。
- ※くす受け皿は遮熱板を兼ねています。お手入れ後は必ずくす受け皿を取り付けてください。

本体

乾いた布で拭いてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めにしぼって拭いたあと、乾いた布で拭いてください。

ご注意

- 本体の水洗いは絶対にしないでください。
 - シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因となります。
- ※収納時は、付属の収納カバーを投入口に置いてください。

故障かな？と思われたときは

こんな場合	点検
パンが上がってこない	●パンが変形したり反ったりしていませんか？ ●パンが厚すぎませんか？ ●指定寸法以外のパンを焼いていませんか？
パンの焼き上がりが悪い	●焼き色調節ダイヤルをお好みの焼き色に合わせていませんか？ ●同じパンを二度焼いていませんか？ ●パンが薄すぎませんか？ ●くす受け皿が外されていませんか？ ●冷凍したパンを「冷凍パン」ボタンを押さずに焼いていませんか？
スタートレバーを押しても止まらない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
煙やにおいが出る	●くす受け皿にパンくずがたまっていますか？ ●使い始めににおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

⑤

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ポップアップトースターの補修用性能部品の保有期間は製造切後5年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検	★長年ご使用のポップアップトースターの点検を！
ご使用の際このようなことはありませんか	●本体が異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●コゲくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。
ご使用中	このような症状の際は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

仕様

電源	AC100V 50/60Hz共用
消費電力	800W
寸法	約270(幅)×150(奥行)×170(高さ)mm
質量	約1.1kg
電源コードの長さ	約1.4m
付属品	収納カバー、取扱説明書(本書)、保証書

⑥